
学生支援に関する方針

□基本方針

白百合女子大学は、少人数教育を実践するカトリック女子大学の特性を活かし、学生一人ひとりの大学生活を質の高いものとするため、学生との意見交換や現状把握等を踏まえ、適切な支援体制の整備・充実を図る。

□修学支援

1. 学生一人ひとりが学修を円滑に進めていくことができるよう、教職員が連携して相談及び指導に取り組む。
2. 学生が自ら意欲的に修学を進めることができるよう、学内委員会における学生団体との意見交換や各種調査による現状把握を踏まえて、設備環境の整備に努める。
3. 成績不振者、留年者、休学者及び退学者の状況把握と分析を行い、関係組織が連携して、それぞれの学生の実態に即した指導及び助言を行う。

□生活支援

1. 学生の豊かな人格形成、人間的成長と自立を促すため、学内委員

会における学生団体との意見交換や各種調査による現状把握を踏まえて、課外活動、クラブ活動、ボランティア活動に積極的に取り組むことができるよう支援する。

2. 学生の健全な心身の維持・増進を図るため、学生一人ひとりが、快適、安全、安心に過ごせるよう支援する。

3. 学生の経済的な不安を緩和し、安定した学生生活を送ることができるよう支援する。

□進路支援

1. 学生の多様な進路に対応し、低学年から卒業後を見据えたキャリア形成支援を図るため、関係組織が連携して支援する。

2. 卒業後に社会的・職業的に自立した女性として社会に貢献できるよう、学生個々の能力や希望に応じた納得できる進路選択を目指して、関係組織が連携して支援する。

3. 「キャリア教育」と「進路・就職支援」を通じて全学的及び体系的に支援する。

□障害学生支援

1. 障害のある学生が支援を希望し、その必要性が認められた場合、関係各組織が連携して、すべての学生が共に学び合えるよう支援す

る。

2. 障害の有無に関わらず、安心・安全な学生生活が送れるよう、設備環境の整備に努める。
3. すべての学生・教職員が、障害のある学生への支援に関する問題意識を共有し、理解を深めるための啓蒙活動を行う。

□留学生支援

1. 受入留学生支援における私費外国人留学生（正規）に対しては、学則に基づく授業料減免措置を講じて、学費負担を軽減し、安心して修学できるよう支援する。
2. 派遣留学生支援における本学学生に対しては、学生の安全を第一義とし、外国留学規程に基づく授業料減免措置を含めて、安心して修学できるよう支援する。